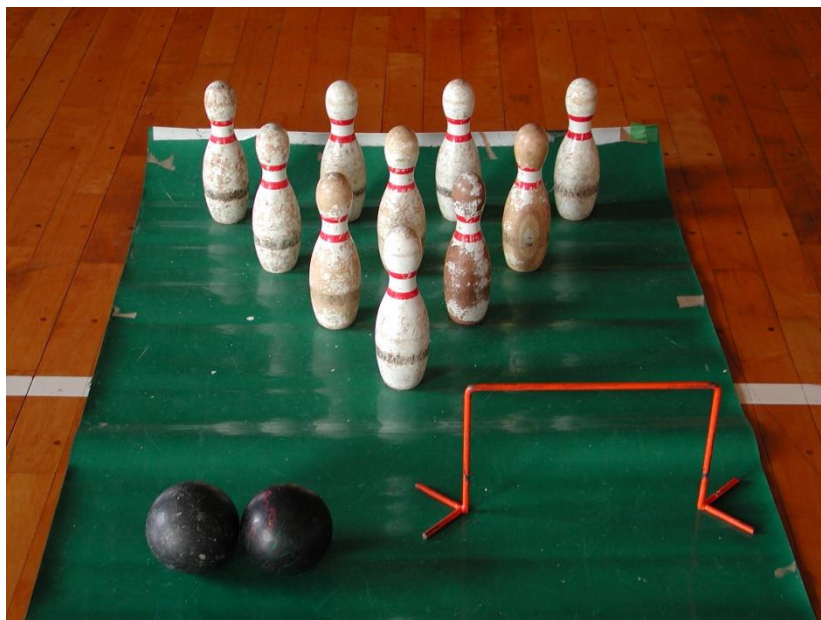


スマイルボーリング



1.概要

スマイルボウリングは、ボウリングをアレンジした新しい形式のスポーツで、投球位置からゲートを通り、10本のピンを早く倒すゲームです。子どもから高齢者までだれでも手軽に楽しみ、平らな場所ならどこでも行うことができます。

2.コート

マットサイズは 1m×10m、ビニール製。この範囲内の屋内であれば、壁や天井を境界線として利用しプレーすることもできます。

また、参加者の身体条件や年齢を考慮してコートサイズを決めても構いません。

3.用具

マット:長さ10m、幅90cm~100cm

ピン:10本。高さ25cm、底辺径5cm~5.5cm、重量0.5kg~0.7kg

ゲート:1個。高さ20cm、幅30cm

ボール:2組。径11.5cm、重量900g~1000g、材質 合成ゴム



4.競技規則

- (1) 人数は個人戦 1 対 1、団体戦は 5 人对 5 人で行う。
- (2) 先攻と後攻を決める。
- (3) 両チームとも投球順を示す腕章を腕につける。先攻チームは赤の腕章をつけるように決めておく。
- (4) マット上のポイントにピンを 10 本並べ、ゲートを下図の①に置く。
- (5) 先攻チームよりプレイを開始する。
 - ア 投球者は、両足を地面に固定し(助走しないで)ボールを片手で投球する。
 - イ 投球されたボールは「ころがしライン」より手前で転がるようにして、ゲートをくぐらせてピンを倒す。
 - ウ 「ゲートを通過しないで」あるいは「ゲートに接触して」ピンを倒した場合は無効とする。ピンは投球前の状態に戻す。
 - エ 倒れたピンは直ちに取り除き、10 本のピン全部が倒れるまで順番に 1 球ずつ投球する。
 - オ ピン 10 本を倒すまでの投球回数とそのラウンドの得点となる。
 - カ 1 ラウンドにおいて 1 人が 4 回、5 人の合計投球数が 20 回を終了してもピンが残っている場合は、そこでそのラウンドを終了とし「20+残ったピンの数」とする。
 - キ 次に続いて同じように後攻のチームが行う。
 - ク このようにして 1 ラウンドが終了したらゲートを下図の②に移し、続きの投球順で第 2 ラウンドを行う。
- (6)このようにして先攻と後攻がそれぞれ第 4 ラウンドまでプレイして競技を終了する。
- (7)そこで各ラウンドの得点を合計し、勝敗を決める。得点の少ない方を勝ちとする。
- (8)同点の場合は 5 人对 5 人(団体戦)のジャンケンで決める。
- (9)投球順序の変更は認められない。また、次のラウンドに移るときは、前のラウンドの最後に投球した人の次から始める。
- (10)投球しない方のチームは、ピンの近くに位置してボールを止め、あるいは倒れたピンの処理等を行う。
- (11)ピンがマットの外に出てなお立っていても、このピンは倒れたものとみなす。